

# 男女共同参画だより



平成 29 年 5 月号

No.70 市民協働課男女共同参画係

## 男女共同参画推進セミナーを開催します

常総市では、一人ひとりが男女共同参画社会の実現に向けて意識改革を図り、推進・啓発していくことを目的に、市民向けのセミナーを開催します。

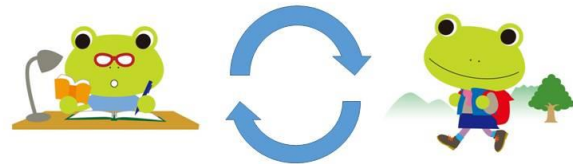
働いている人も働いていない人も、女性の社会進出を後押しする企業の取り組み、ワーク・ライフ・バランスについて一緒に学んでみませんか？

男女共同参画推進セミナー

### 働き方の改革

～ワーク・ライフ・バランス社会を目指して～

働いている人も働いていない人も、女性の社会進出を後押しする企業の取り組み、ワーク・ライフ・バランスについて一緒に学んでみませんか？



**入場無料**

日程 2017年 6月27日 (火)  
 時間 13:30～  
 会場 常総市役所 議会棟2階 大会議室  
 講師 古河ヤクルト販売(株)  
 白戸 俊彦氏(広報部) 土屋 由美子氏(営業部)

6月20日(火) 申込締切  
 申込書または任意の様式にてご応募ください  
 定員 市内在住・在勤50名

ご予約・お問い合わせ：常総市役所市民協働課男女共同参画係

TEL 23-2111 (内線2140)  
 FAX 22-8864 ※土日・祝日を除く 8時30分～17時15分  
 主催 常総市・女性団体しようそう事業委員会

**演題** 働き方の改革  
 ～ワーク・ライフ・バランス  
 社会を目指して～

**日時** 6月27日 (火)  
 13時30分～

**場所** 常総市役所 議会棟2階 大会議室  
**講師** 古河ヤクルト販売(株)  
 白戸 俊彦氏(広報部)  
 土屋 由美子氏(営業部)

**内容** 働いている人も働いていない人も、女性の社会進出を後押しする企業の取り組み、ワーク・ライフ・バランスについて一緒に学んでみませんか？

◇申込を希望される方は、市民協働課までご連絡ください。【0297-23-2145】

性別や年齢にかかわらず、仕事上の責任を果たしつつ、結婚や育児をはじめとする家族形成のほか、介護やキャリア形成、地域活動への参加等、個人や多様なライフスタイルの家族がライフステージに応じた希望を実現できるようにすることです。

ワーク・ライフ・  
 バランス(WLB)?

## イクボスになってみよう!

～常総市役所は平成29年3月にイクボス宣言をしました～

常総市役所は平成29年3月にイクボス宣言をしました

新しい時代のボスの形

# イクボスになってみよう!

そもそもイクボスって何?

イクボスとは、部下のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出し、自らの仕事と私生活を充実させている上司のことです!

イクボスと雇員の声 (介護の必要な家庭がある)  
 働き方の理解もあり、在宅勤務も可能。仕事と私生活を両立することができ、業務の効率も上がりました。

ダメボスと雇員の声 (小さな子供がいる)  
 子供が具合が悪くてもなかなか帰りにくい状況。両立にも配慮がかりそうなので、連絡しように悩んでいます。

まずは3つのことから始めよう!

- 風土改革**
  - 有給休暇の取得を促す
  - ノー残業デーを設ける
  - ワークライフバランスの実践
- 環境整備**
  - 不要な業務を削減する
  - 時間差勤務を取り入れる
  - 企業内に保育所設置するなど
- 人材育成**
  - 適材適所の人事配置を行う
  - セミナーを積極的に受講する
  - 社員の意向に合わせた異動など

常総市役所市民協働課男女共同参画係  
 TEL 0297-23-2111(内線2140) FAX 0297-22-8864  
 E-MAIL danjosankaku@city.joso.lg.jp

### そもそもイクボスって?

「イクボス」とは、職場で働く部下・スタッフのワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の両立)を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らの仕事と私生活を楽しむことができる上司(経営者・管理職)のことを指します。

### どうすればなれるの?

職場の環境整備や人材育成などの見直しを行っていきましょう!上司や経営者の皆さん、まずは職場で共に働く部下の声に耳を傾けてみませんか?

## 6月23日から6月29日は「男女共同参画週間」です

内閣府では、毎年6月23日から29日までの1週間を「男女共同参画週間」として、様々な取り組みを通じ、男女共同参画社会基本法の目的や基本理念について理解を深めることを目指しています。

男性と女性が、職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」を実現するためには政府や地方公共団体だけでなく、国民のみならず一人ひとりの取り組みが必要です。

また、「女性も男性も、自らの意思により個性と能力を発揮して活躍できる職場を作るためのキャッチフレーズ」を募集し、応募総数3,050点の中から、以下の作品に決定しました。

「男でまる、女でまる、共同作業でにじゅうまる。」



この機会に私たちのまわりの男女のパートナーシップについて、考えてみませんか?



# 男女共同参画だより

平成 29 年 7 月号

No.71 市民協働課男女共同参画係

## パパと一緒にキッチン！を開催します

市では、男女共同参画推進セミナーとして、男性の家事・育児の参加を促し、意識改革を目指すことを目的に親子の料理教室（パパと一緒にキッチン！）を開催します。

男女共同参画推進セミナー

### パパと一緒にキッチン！

“暑い夏はやっぱりカレー”

パパも家事・育児を楽しもう！

待ちに待った夏休み！今年はパパと一緒にカレー作りをチャレンジしてみよう！指導員の先生がやさしく教えてくれるので料理が苦手な方でも安心のセミナーです。

**日時：7月29日(土) 9:30～13:00**

**場所：常総市石下総合福祉センター(石下庁舎向かい)**  
常総市新石下4365 (TEL 30-8555)

対象者：5歳から小学生の子どもと男性保護者 定員：先着10組  
費用：1人700円(材料代、保険代)  
持ち物：エプロン、三角巾(バンダナ)、飲み物、タオル、筆記用具  
指導員：常総市食生活改善推進員連絡協議会の皆さん

FAX、Eメール、窓口にてお申し込み下さい(7/14(金)締切)

**お申込み・問い合わせ先**

常総市役所市民協働課男女共同参画係  
〒303-8501 常総市水海道諏訪町3222番地3  
TEL 23-2111 (内線2140) FAX 22-8864  
※土日・祝日を除く 8時30分～17時15分  
Eメール danjosankaku@city.joso.lg.jp

主催：常総市 協力：女性団体しようそ事業委員会

## パパと一緒にキッチン！ “暑い夏はやっぱりカレー”

- 日時** 7月29日(土) 9:30～13:00
- 場所** 常総市石下総合福祉センター
- 対象者** 5歳から小学生の子どもと男性保護者
- 定員** 先着10組
- 費用** 1人700円(材料代、保険代)
- 持ち物** エプロン、三角巾(バンダナ)、飲み物、タオル、筆記用具
- 指導員** 常総市食生活改善推進員連絡協議会の皆さん

◇申込を希望される方は、市民協働課までご連絡ください。【0297-23-2145】

## ・注意事項・

メールでご応募された場合、ご使用のメールアドレスによっては迷惑メールとして受信できないことがあります。応募された次の日(土日、祝日を除く)に市から連絡が来ない場合にはお手数ですが[0297-23-2145]までお電話ください。

## 男女共同参画推進セミナーを開催しました

平成 29 年 6 月 27 日(火)に市役所議会棟 2 大会議室において「男女共同参画推進セミナー 働き方の改革～ワーク・ライフ・バランス社会を目指して～」を開催しました。44 名のご参加を頂き、師に古河ヤクルト販売株式会社の白戸 利彦氏 土屋 由美子氏をお迎えして、ヤクルト販売会社女性の社会進出を推し進めるワーク・ライフ・バランス(仕事と私生活の両立)の取り組みについて講話いただきました。

ヤクルト販売会社では、仕事と育児を両立させたい女性のために様々な環境整備がされています。



階  
働  
指  
講  
と  
が  
う  
ご  
た

例えば、職場のなかに安価な保育所が設置されていてお母さん達は安心して仕事をする事が出来るそうです。お子さんにとってもお母さんの働く姿を見られるって嬉しいことですね。

さらに、なんと最高齢のヤクルトレディは93歳(!)だそうです。働きやすい環境が整っているために時間や体力などについて無理のない範囲で働くことができています。

仕事と私生活の両立について見つめなおすきっかけとなる貴重な時間となりました。

## ・参加者の声・

年代・性別	感想
20代・女性	どうしてヤクルトレディの方々がいつも明るく輝いているかがよくわかりました。素敵なお話ありがとうございました。
30代・男性	ヤクルトが実施しているワーク・ライフ・バランス社会を目指した取り組みについて聞くことができ、大変満足しました。また質疑でも、実際に働いている方にお答えいただけたので、とても説得力があるなと感じました。
40代・女性	女性が働きやすい環境をととのえている企業でこのような取り組みが、多くの企業に取り入れられれば良いと思いました。
40代・性別不明	50年も前から女性の社会進出を後押ししていた。先を見てきた企業だと思いました。
60代・性別不明	明るく、元気になりました。帰宅したら家族に、今の話を聞かせたいと思います。
70代・女性	一人暮らし見守り等、社会に貢献していることを知りました。
年代不明・女性	普段お話しを聞くことができない内容を、今回の機会で聞くことができて大変タメになりました。

～ご参加いただきありがとうございました～

# 男女共同参画だより



平成 29 年 9 月号

No.72 市民協働課男女共同参画係

## パパと一緒にキッチン！を開催しました

平成 29 年 7 月 29 日（土曜日）、常総市石下総合福祉センターにおいて、女性団体じょうそう事業委員会との協力による男女共同参画推進セミナー「パパと一緒にキッチン！～暑い夏はやっぱりカレー～」を開催しました。

常総市食生活改善推進員連絡協議会の皆さんを料理講師に迎え、男性の家事・育児を促すことを目的にお父さんと子どもを対象とした親子での料理教室を開催しました。7 組 17 名の参加があり、夏野菜のドライカレー、にん玉じゃがスープ、ヨーグルト白玉を作りました。

お父さんもお子さんそれぞれに作業を分担し、楽しく料理することができました。

これを機会に、ご家庭においてもお父さんの家事・育児参加につながることを期待します。また、お父さんとの夏休みの良い思い出の一ページになってくれたらと思います。

・参加してくれたお父さんから・  
どの料理も大変おいしくでき、とても満足しました。たまに親子で料理をしますが雰囲気が変わったのも良い刺激でした。うちでもドライカレーと一緒に作りたと思います。



・参加してくれたお子さんから・  
親子で調理ができて良かったです。家でも、このことを思い出してパパと親子三人で調理をしてみたいと思います。



当日のメニューのレシピが数枚残っています。

欲しい方は、市民協働課までご連絡ください。【0297-23-2145】

## あなたもチャレンジ！おとう飯<sup>はん</sup>

内閣府男女共同参画局では男性の家事参加時間を増やすことを目的に【おとう飯（おとうはん）】を推奨しています。

男性が料理をするにあたっては、知識や技術がなくて作れない、栄養バランスに気をつかい立派でなければいけない等、技術的、心理的ハードルがあると思われます。そこで、これまで料理をしていない、料理をしたことはあるものの作ることをやめてしまったという男性の料理参画への第一歩として、簡単で手間を掛けない料理を「おとう飯」と命名しました。常総市の男性の皆さんもおとう飯にどんどんチャレンジしてみませんか？



## イタリア料理講座を開催します！

市民協働課男女共同参画係では、固定的役割分担にとらわれず、男性も女性も満足することができる講座を女性団体じょうそう事業委員会とともに企画しています！

今回の講座では、おしゃれなカフェのオーナーが常総市名産のズッキーニを使った家庭でも作れるイタリア料理を教えてくださいます。仕事も家事も充実した健康的な生活を促進するため、男性も女性も家事スキルをあげましょう！託児も可能ですのでお気軽にご応募ください。



男女共同参画推進事業

### イタリア料理講座

10月28日(土) 10時30分～

ロコレティ水海道本店2階  
常総市水海道宝町2736番地2にて

仕事も家事も充実した健康的な生活を促進するため、男性も女性も家事スキルをあげましょう！

メニュー	ズッキーニを使ったクリームパスタ	先着 20名
メイン	帆立とマッシュルームの温製サラダ	
前菜	ローズマリーのフォカッチャ	
パン	いちじくのコンポート	
デザート	「カフェ・イル・コルジ」	
講師	オーナーシェフ 藤堂 龍太氏	
参加費	1,500円	持ち物 エプロン、三角巾(バンダナ)

お問い合わせ・お申し込み  
常総市役所市民協働課男女共同参画係  
〒303-8501 常総市水海道演習町322番地3  
TEL 23-2111 (内線2140) FAX 22-8864 ※土日・祝日を除く 8時30分～17時15分  
主催 女性団体じょうそう事業委員会 協力 常総市

10月13日(金) 締切

日時	10月28日(土)
場所	ロコレティ水海道本店2階 常総市水海道宝町2736番地2
メニュー	ズッキーニのクリームパスタ 帆立とマッシュルームの温製サラダ ローズマリーのフォカッチャ いちじくのコンポート
対象者	市内在住・在勤の家事スキルをあげたい方
定員	先着20名
参加費	1,500円
持ち物	エプロン、三角巾(バンダナ)、 「カフェ・イル・コルジ」
講師	オーナーシェフ 藤堂 龍太氏

◇申込を希望される方は、市民協働課までご連絡ください。【0297-23-2145】

# 男女共同参画だより

平成 29 年 1 1 月号  
No.73 市民協働課男女共同参画係

## 「ジェンダー・ギャップ指数2017」を公表

ダボス会議を主催する「世界経済フォーラム」は11月2日、男女格差の度合いを示す「ジェンダー・ギャップ指数」の報告書（2017年版）を発表しました。

日本は144カ国中114位となり、過去最低だった前年の111位からさらに後退してしまいました。昨年は女性として初の東京都知事が誕生しましたが、世界的にみると女性の政治への参加についてはまだまだ遅れをとっているようです。

順位	国名	スコア
1	アイスランド	0.878
2	ノルウェー	0.830
3	フィンランド	0.823
4	ルワンダ	0.822
5	スウェーデン	0.816
6	ニカラグア	0.814
7	スロヴェニア	0.805
8	アイルランド	0.794
9	ニュージーランド	0.791
10	フィリピン	0.790
11	フランス	0.778
12	ドイツ	0.778
15	イギリス	0.770
16	カナダ	0.769
:		
49	アメリカ	0.718
:		
100	中国	0.674
:		
114	日本	0.657
:		
118	韓国	0.650
:		
144	イエメン	0.516

日本の指数を分野ごとにみると「政治参画」について前年の103位から123位と大きく順位を下げ、総合順位に大きな影響を与えました。

「政治参画」を項目別にみると、「国会議員の男女比」が129位と、前年の122位から順位を下げました。「閣僚の男女比」も同じく50位から88位に順位を下げる結果となりました。

「経済参画」は、前年の118位から114位と若干改善し、項目別にみると「女性の労働力比率」（79位→79位）「同種業務での給与格差」（58位→52位）「勤労所得の男女比」（100位→100位）「幹部・管理職での男女比」（113位→116位）「専門職・技術職での男女比」（101位→101位）のいずれも、指数自体は改善されました。しかし、他国の指標も改善が進んだこともあり、順位に関しては、「給与格差」以外は前年並みにとどまるか、下落しました。

「教育」の分野は、76位で、項目別でみると、初等・中等教育の在学率、識字率はいずれも指数が「1」で「男女平等」と評価されました。一方、高等教育の在学率は、ここ数年で改善されてきてはいるものの、101位にとどまっています。

「健康」の分野は「出生時の男女比率」と「平均寿命」のいずれの項目も1位でした。

※ジェンダー・ギャップ指数とは・・・各国の社会進出における男女格差を示す指標のこと。世界経済フォーラム（WEF）が毎年公表しているもので、経済活動や政治への参画度、教育水準、出生率や健康寿命などから算出されている。スコアが「1」に近いほど格差が少ない。

## 11月12日から25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です



配偶者などからの暴力、性犯罪・ストーカー行為・売買春・人身取引やセクシュアルハラスメントなど女性に対する暴力は人権を侵害するものであり、決して許されない行為です。

「DV相談ナビ」では、どこに相談すればよいかわからないという方からの電話を、最寄りの相談機関へ自動転送します。

●DV相談ナビ●  
0570-0-55210

(通話料はかかります)

【問合せ先】

内閣府男女共同参画局

03-5253-2111

内閣府の「女性に対する暴力をなくす運動」期間に伴い、11月5日（日）に行われた第25回常総ふるさとまつりにおいて、常総市マスコットキャラクター「千姫ちゃま」と観光大使「千姫さま」がパープルリボンをつけて、チラシの配布を行いました！

パープルリボンには「あなたはひとりではないよ」という意味が込められています。

また、茨城県では11月を「男女共同参画推進月間」としています。家庭や職場などで、男女がともに個性と能力を発揮できる社会について考えてみてはいかがでしょうか。



パープルリボン運動は、一九九四年にアメリカで始まった暴力根絶の運動です。今では、国際的なネットワークに発展し、多くの方々に浸透してきています。ぜひ常総市でもパープルリボンを広めていきましょう！

※ 常総市マスコットキャラクター「千姫ちゃま」と観光大使「千姫さま」の写真は内閣府のホームページでも掲載される予定です。ぜひご覧ください！

# 男女共同参画だより

平成30年1月号

No.74 市民協働課男女共同参画係

## 男女共同参画講演会を開催します！

常総市では、1月30日（火）に男女共同参画講演会「父親の生き方・働き方を変える一歩とは」を開催します！仕事と子育てを両立させるための、これからの父親のあり方についての話を聞いてみませんか？！

男女共同参画講演会

### 父親の生き方・働き方を変える一歩とは

シングルファーザーとして3人の子を育てているパパから  
これからの父親のあり方について学びましょう！

参加費無料で託児もあるので育児中の方でも安心の講演会です！

【日時】平成30年1月30日(火) PM1:30~  
(受付 PM1:00~)

【会場】常総市生涯学習センター  
〒303-0034 常総市水海道天満町4684 TEL.0297-22-1111

講師 吉田 大樹氏

労働・子育てジャーナリスト  
NPO法人グリーンパプロジェクト代表理事

1977年7月東京生まれ。現在は埼玉県常総市在住のシングルファーザー。日本大学大学院法学研究科政治学専攻修了後、「労働安全衛生広報」「労働基準広報」の記者となり、ワーク・ライフ・バランスやメンタルヘルスなどの問題を取材し、生き方・働き方の変革を訴える。2012年7月から2014年6月までNPO法人ファザーリング・ジャパン代表理事を務め、2016年3月にNPO法人グリーンパプロジェクトを設立し、代表理事に就任。働き方を変え、家族の新しいライフスタイルについて探求している。これまで、内閣府子ども子育て会議委員や厚生労働省「イクメンプロジェクト推進委員会」メンバーなどを歴任。著書に「パパの働き方が社会を変える！」(労働新聞社)。

1月19日(金)までに下記へお申し込み下さい。

常総市役所 市民協働課 TEL:0297-23-2111(内線2140)  
男女共同参画係 FAX:0297-22-8864※土日・祝日を除く  
主催:常総市 協力:女性団体じょうそう事業委員会

## 父親の生き方・働き方を変える一歩とは

日時 1月30日(火)  
13:30~

会場 常総市生涯学習センター

費用 無料

どなたでも参加できる講演会となっています。  
また、託児もあるので希望される方はお申し込みの際にご連絡ください！

◆申込を希望される方は、市民協働課までご連絡ください。【0297-23-2145】

### 講師 吉田 大樹氏 プロフィール

1977年東京生まれ。埼玉県在住の3児のシングルファーザー。日本大学大学院法学研究科政治学専攻修了後、「労働安全衛生広報」「労働基準広報」の記者となり、ワーク・ライフ・バランスやメンタルヘルスなどの問題を取材し、生き方・働き方の変革を訴える。2012年7月から2014年6月までNPO法人ファザーリング・ジャパン代表理事を務め、2016年3月にNPO法人グリーンパプロジェクトを設立し、代表理事に就任。



## 美味しいコーヒーの楽しみ方講座を開催しました

平成29年11月28日（火）に、ロコレディ水海道本店2階「カフェ・イル・コルジ」において、常総市と女性団体じょうそう事業委員会の協力により、「仕事や家事などから離れて、ゆったりとした時間のなか、心をリフレッシュさせること」を目的に、男女共同参画推進セミナー「美味しいコーヒーの楽しみ方講座」を開催しました。

講座には、ラテアートの講師として「カフェ・くーり」のオーナーの細野陽子氏を、また、デザート講師として「カフェ・イル・コルジ」のオーナーシェフの藤堂龍太氏をお迎えし、19名の方が参加され、可愛らしい「くまのラテアート作り」を楽しんだり、イタリアの伝統菓子「カンノーリ」の作り方を教えていただきました。

参加者の皆さまからは「良い気分転換になり、リフレッシュできました。」「常総の頑張りや素晴らしさを実感しました。地域交流も含め、参加して本当に良かったです。」などのご意見をいただき、とても充実したセミナーとなりました。

これを機会に、ぜひご自宅でも、癒しの時間を楽しんでいただければと思います。



参加者作成のラテアート&伝統菓子のカンノーリ



ラテアートを教えてくれた細野さん



カンノーリを教えてくれた藤堂さん



2018年も、男女共同参画の推進・啓発につきまして、ご協力いただけますようお願いいたします。

いきいき茨城ゆめ国体2019

第74回国民体育大会 翔べ 羽ばたけ そして未来へ



# 男女共同参画だより



平成30年3月号

No.75 市民協働課男女共同参画係

## 女性登用率調査結果

各種審議会・委員会等の女性委員登用率調査(平成29年4月1日現在)の結果です。関係部署の皆様におかれましては、お忙しい中、ご協力いただきまして誠にありがとうございました。

### ◆審議会等(地方自治法第202条の3関係)

No.	審議会等名	委員総数	女性委員	割合(%)
1	常総市防災会議(会長含む)	31	2	6.5
	常総市防災会議(委員のみ)	30	2	6.7
2	常総市民生委員推薦会	13	3	23.1
3	国民健康保険運営協議会	15	6	40.0
4	常総市介護認定審査会	18	3	16.7
5	常総市環境審議会	20	4	20.0
6	常総市地方青少年問題協議会	13	0	0.0
7	常総市公民館運営審議会	19	2	10.5
8	常総市社会教育委員会	19	2	10.5
9	常総市スポーツ推進審議会	13	2	15.4
10	常総市図書館協議会	14	6	42.9
11	常総市文化財保護審議会	10	2	20.0
12	常総市都市計画審議会	15	2	13.3
13	常総市国民保護協議会	29	2	6.9
14	常総市障害者自立支援認定審査会	6	2	33.3
15	常総市行政改革懇談会	9	4	44.4
16	常総市政治倫理審査会	10	3	30.0
17	常総市情報公開・個人情報保護審査会	4	0	0.0
18	常総市男女共同参画推進審議会	15	8	53.3
19	常総市市民協働のまちづくり推進委員会	15	3	20.0
20	隣保館運営審議会	10	1	10.0
21	常総市子どもを守るネットワーク協議会	67	24	35.8
22	常総市中心身障害者福祉センター運営委員会	10	5	50.0
23	常総市介護保険運営協議会	20	12	60.0
24	常総市子ども・子育て会議	15	10	66.7
25	常総市予防接種健康被害調査委員会	7	1	14.3
26	常総市健康づくり推進協議会	15	1	6.7
27	常総市中小企業金融審査委員会	9	0	0.0
28	水道事業審議会	16	4	25.0
29	下水道事業審議会	12	3	25.0
30	常総市奨学生選考審査会	9	3	33.3
31	常総市生涯学習センター運営協議会	9	2	22.2
32	常総市集会所運営委員会	15	3	20.0
33	常総市文化芸術審議会	12	3	25.0
34	常総市教育支援委員会	25	12	48.0
35	常総市学校給食センター運営委員会	18	3	16.7
36	常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略会議	20	6	30.0
	合計	577	149	25.8

### ◆委員会(地方自治法180条の5関係)

No.	委員会名	委員総数	女性委員	割合(%)
1	教育委員会	4	2	50.0
2	選挙管理委員会	4	1	25.0
3	公平委員会	3	0	0.0
4	監査委員	2	0	0.0
5	農業委員会	26	2	7.7
6	固定資産評価審査委員会	3	1	33.3
	合計	42	6	14.3

第2次常総市男女共同参画計画における審議会・委員会等の女性登用率目標値は、以下のとおりとなっています。

平成30年度まで…35%  
平成35年度まで…37%

平成30年度までに35%にするという目標に向かって、関係部署の皆様におかれましては、審議会・委員会等の選出の際には、**女性委員の積極的な登用の推進**をお願いします。

※     ・・・女性登用率が35%以上(平成30年度目標値)の審議会・委員会等。

## 男女共同参画講演会を開催しました

1月30日(火)、常総市生涯学習センターにおいて労働・子育てジャーナリスト、NPO法人グリーンパパプロジェクト代表理事の吉田大樹氏をお迎えし、男女共同参画講演会「父親の生き方・働き方を変える一歩とは」を開催しました。講演会には男女121名が参加し、これからの父親の在り方について学びました。

講演では、シングルファーザーである講師ご自身の体験談に基づく子育てやパパとしての働き方、育児休業取得についてデータを示しながら聞くことができ、大変有意義な時間となりました。

### ○出席者の声

「男は仕事、女は家庭」というのは、実は新しい考え方であると聞いたことがありますが、これまでそのような環境で常識とされていたことをくつがえすのは難しいものがあるかと思います。しかし、苦しんできた諸先輩方がいらっしゃることで、これからの世代がよりよくなるものだと感じております。

先生の考え方、大変に共感できました。私は女性の多い部署ではたらいっていますが逆にそういった方にこの話を聞いてもらおうと男性の考え方を理解してもらえたり、男性にとってもよりよい男女共同参画が広まるのではないかと思います。



## 「DVと子どもの虐待」相談員養成講座受講者研修会「家庭内におけるモラル・ハラスメントを学ぶ」を開催しました

2月15日(木)、常総市役所議会棟2階大会議室において臨床心理カウンセラーの吉岡 絢子氏をお迎えし、29名が参加しました。講話とワークショップから家庭内におけるモラル・ハラスメントの実態や支援のあり方などを修学しました。

参加された方は、自分とは違う価値観の人々を理解することで、よりよい関係を築いていくことの重要性を学ばれたことと思います。

「モラル・ハラスメント」とは・・・言葉、態度、文書などによって継続的に人格や尊厳を傷つける精神的なじめ・嫌がらせのことです。

### ○出席者の声

「自分(心)が変われば、相手(環境)が変わる」ということを意識し、ポジティブに生活していきたいと思います。

ハラスメントは誰でも加害者・被害者になる可能性があると感じて自分をかえりみようと思った。苦手な相手への見方を決めつけずいいところを探していけるような人物になれるように、やわらかい心を持っていきたい。

### お知らせ

吉岡先生は常総市役所において、毎月第3火曜日に女性相談を行っています。ご相談をご希望の方は市民協働課(☎23-2145)までお電話下さい。

